

Q36 新体カテストを行う上で、体育部はどのように関わっていくとよいですか？

A ①新体カテストの実施方法の校内実技研修会を行う



体カテスト指導ポイントカード（神奈川県教育委員会教育局指導部保健体育課）
 体育読本の活用
 「全力発揮のポイント」や正しい測定の仕方を確認する。

②授業例を提示する。

③「新体カテストの進め方」の型を提示する。

授業例（投の運動）

すずらんテープは、ななめにはることで、投げる位置やテープの高さで、めあてを決められるようにした。

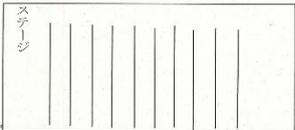
→ペア学年で相談し、実施の流れを決める。

事前に担当で流れを共有できるようにする。その際、「新体カテストの進め方」の型を体育部で作る。

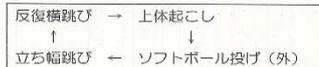
1・6年体カテスト

5/14（火）
 朝・・・一緒に行動するグループのメンバーを伝える。
 体育読本を見て、やり方を確認する。
 同じグループで補助をしたり、記録を書いたりすることを伝える。
 移動は、静かに行動することを伝える。

8:55～ 体育館に移動。
 体育館に整列。
 準備体操・確認（ ）
 ○ グループでまとまって移動する。
 トイレに行く場合は、待っておく。
 ○ 6年が責任をもって記録・補助する。
 ○ 移動は大声を出さない。
 ○ くつをはきかえるときも、人数を確認する。
 ○ 全部終わったらグループでお礼を伝えて教室で読書をして待ちます。
 担当の先生の指示で着替えを行います。



最初に行くところ
 ① ②→反復横跳び ③④→上体起こし
 ⑤⑥⑦→立ち幅跳び ⑧⑨⑩→ソフトボール投げ



☆グループごとにまとまって、あいているところに行く。

担当
 立ち幅跳び・・・()
 反復横跳び・・・()
 上体起こし・・・()
 ソフトボール投げ・・・()・(7学年)



すずらんテープの上をこせるように、投げよう。